

## 令和 3 年度の新たな啓発事業について

## 1. 神戸市障がい啓発ポスター（あなたの見守りが支えになります）について

## (1) 制作の経緯

神戸市交通局では、平成 29 年 2 月に国が策定した「ユニバーサルデザイン 2020 行動計画」に基づき、心のバリアフリー「様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支えあうこと」の推進のため日ごろより広報・啓発活動に取り組んでいる。しかし、公共交通機関におけるバリアフリー対策は、ハード面を中心に実施しており、声かけや見守りなどソフト面による「こころのバリアフリー」についての浸透は課題となっていたため、交通局・福祉局の共同事業として電車やバス等によく見かけられる場を題材に啓発ポスターを制作した。また、市内を運行する公共交通事業者の賛同のもと、神戸市域全体での啓発を行うことが可能となった。

## (2) 掲出内容



- 【あなたの見守りが支えになります】 障がいからくる様々な行動があります
- ・「ぶつぶつ」声を出すことによって、自分を落ち着かせていることがあります。
  - ・「いつもの場所」ひとつの行為や特定の場所にこだわる場合があります。
  - ・「とびはねたり、まわったり」緊張や不安を解消するために、パターン化された行動をすることがあります。
  - ・「大きな声」経験のない出来事への対処がわからず、大声をあげたりすることがあります。

## (3) 掲出事業者

- ・神戸市交通局（市営地下鉄・バス）
- ・民間事業者
  - （バス事業者）神戸交通振興株式会社、山陽バス株式会社、神姫バス株式会社  
阪急バス株式会社、みなと観光バス株式会社、六甲山観光株式会社
  - （鉄道事業者）神戸電鉄株式会社

## (4) 掲出総枚数

約 2,100 枚

## (5) 掲出に関する反響など

- ・（市民の方より）啓発ポスターを見かけた方々から、本取り組みについて賛同やお褒めの言葉をいただいた。
- ・（他府県在住者より）障がいに関する啓発活動を行っている方から、このポスターを使用して啓発したいとの申請があった。

## 2. 障がい者手帳カバー・ヘルプカードの制作及び配布について

(1) 制作及び配布について（令和3年7月20日～）

【障がい者手帳カバー】 ※令和3年7月28日配布終了

障がいのある方が日常的に使用・提示する障害者手帳（身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳）について、神戸市と株式会社フェリシモが連携し、障がいの理解を深めるデザインを施した障がい者手帳カバーを制作した。対象の希望者にはモニター利用とアンケート調査にご協力いただいている。

【ヘルプカード】

緊急連絡先や必要な支援内容などを記載し、災害時や日常生活の中で困った時に、周囲に提示することで、自己の障がいなどへの理解や支援を求めるためのヘルプカードについて、災害時の緊急避難場所も記載できるように改訂を行い、障がい者手帳カバーと同時に配布を行っている。

(2) 障がい者手帳カバーのイメージ



(3) ヘルプカードのイメージ



新たに緊急避難場所を追加

## 3. 新たな出前トーク及び職員階層別研修について

(1) 出前トークのメニュー化

市民が暮らしに身近な問題や関心のある市の事業などをテーマごとに選び、市の担当職員が地域に出向いて市政を伝えるとともに、意見交換を通じてまちづくりについて考えていく出前トークにおいて、「障害への理解～私たちにできる最初の一步～」のメニュー化を行った。

(2) 職員階層別研修について

障害者差別解消法や障害に関する知識を深める研修を階層別（新規採用・係長・課長昇任時等）に実施し、より適切な市民対応を図っていく。